

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年3月22日(2018.3.22)

【公開番号】特開2018-14643(P2018-14643A)

【公開日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【年通号数】公開・登録公報2018-003

【出願番号】特願2016-143660(P2016-143660)

【国際特許分類】

H 03H 9/17 (2006.01)

H 03H 3/02 (2006.01)

【F I】

H 03H 9/17 F

H 03H 3/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月7日(2018.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

図8は、実施例1の変形例1に係る圧電薄膜共振器の共振領域の断面図である。図8のように、圧電膜14は、下部電極12と第2領域14bとの間に下部電極12に接する第3領域14cを有する。第3領域14cは、他の元素が添加されていないAlN膜(すなわち、ノンドープAlN膜)からなる。第3領域14cは、第1領域14a及び第2領域14bのAlN膜を形成する前に、窒素を含む雰囲気下で、アルミニウムターゲットを用いたスパッタリング法によって形成することができる。その他の構成は、実施例1と同じであるため説明を省略する。